

憂鬱な
通勤時間

最近はスマホや
本を読む気にもなれず

ただ何となく
可愛い子を見つけてるのが
俺の楽しみになっていた

そんな
日常の中…

やっぱりアレは
夢じゃなかったのか…

昨日夜
目を覚ました俺は

あの女子高生に
なっていた

この子って
昨日
電車で見かけた
女子高生だよな…

こんなのが
現実なわけがない…
夢に決まってる…

…だけど

今まで感じた
ことの重み

股間に布が
食い込む感覚

お俺
本当に…

自分から
発せられた
可愛い声に
言葉が詰ま
ってしまう

ここれが
本物なら…

4ニ1



目の前で
可愛い女の子が
俺の思い通りに
胸を揉んでる

でも…
これって
俺…なんだよな…

こ…こんなの
現実な…わけ

はあ…
はあ…

んっ
はあ
はあ

興奮しすぎて
胸が苦しい

呼吸が辛い

あっ



この可愛い声を聞くと
わざと声を出してみたくなる

あっ
あっ

こ…こ…
気持ち良いっ



うあっ
乳首…やばっ

ムズムズして…
キモチイイ



…だけど

「あっ」とか
男なのに
キモいな…



はあ
はあ

もしかして…
興奮しすぎて
イッっちゃったのか…

うわ…
エロっ…

…頭の中…
ふわふわしてる…



…そうだが…
もしこれが…
現実なら



キラッ

はあ
はあ

…あれ…
急に眠気が…

